

内視鏡手術用支援機器加算の施設基準に係る届出書添付書類

1 届出種別（該当するいずれか1つを○で囲むこと）	1：新規届出 2：再度の届出
実績期間 開始年月（和暦で記載すること）	年 月
終了年月（和暦で記載すること）	年 月
2 当該医療機関における悪性腫瘍手術及びそれに準じた手術のうち、内視鏡手術用支援機器を用いた手術の症例の年間実施症例数	例
K374-2、K394-2、K502-5、K504-2、K514-2の2及び3、K529-2、K529-3、K554-2、K555-3、K655-2の3、K655-5の3、K657-2の4、K674-2、K695-2、K702-2の1、K703-2、K719-3、K740-3、K755-2、K773-5、K773-6、K778-2、K803-2、K843-4、K865-2並びにK879-2（子宮体がんに限る。）の年間実施症例数の合計	
3 標榜診療科（該当する□に「✓」を記入すること。）	<input type="checkbox"/> 麻酔科
4 常勤の麻酔科標榜医の氏名	
5 緊急手術が可能な体制（該当するいずれか1つを○で囲むこと）	有 ・ 無
6 常勤の臨床工学技士の氏名	
7 保守管理の計画（該当するいずれか1つを○で囲むこと）	有 ・ 無
8 関連学会が行うレジストリにおける手術患者の長期予後情報の収集に参加している（該当するいずれか1つを○で囲むこと）	該当 ・ 非該当
9 内視鏡手術用支援機器を用いた手術の前年の実績（症例数及び平均在院日数）について、ウェブサイトに掲載している（該当するいずれか1つを○で囲むこと）	該当 ・ 非該当

[記載上の注意]

- 「1」は、特掲診療料施設基準通知第2の4の(16)に定めるところによるものであること。
- 「2」については、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添2の様式52により添付すること。
- 「9」のウェブサイトへの掲示については、令和9年5月31日までの間に限り、当該基準を満たしているものとする。
- 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。